



NEWS RELEASE

**「アスリートイメージ評価調査」2017年総括特別編  
～「今年活躍した」アスリートは男性で羽生結弦と錦織圭、女性で本田真凜と平野美宇  
「来年活躍が期待できる」アスリートでは、大谷翔平と本田真凜が1位に**

株式会社博報堂DYメディアパートナーズ（本社：東京都港区 社長：矢嶋弘毅 以下博報堂DYメディアパートナーズ）は、株式会社博報堂DYスポーツマーケティング（本社：東京都港区 社長：岩佐克俊）、データスタジアム株式会社（本社：東京都港区 社長：加藤善彦）と共同で、アスリートの総合的なイメージを測定する「アスリートイメージ評価調査」2017年総括特別編を行いました。

■ 調査結果 ■

「今年活躍した」アスリートは、男性で1位：羽生結弦（敬称略、以下同）、2位：錦織圭、3位：松山英樹、4位：大谷翔平、5位：白井健三となりました。女性では1位：本田真凜、2位：平野美宇、3位：高梨沙羅、4位：伊藤美誠、5位：石川佳純／吉田沙保里となりました。

「来年活躍が期待できる」アスリートは、男性で1位：大谷翔平、2位：羽生結弦、3位：清宮幸太郎、4位：宇野昌磨、5位：錦織圭となりました。女性では1位：本田真凜、2位：高梨沙羅、3位：平野美宇、4位：小平奈緒、5位：宮原知子となりました。

また、アスリートイメージランキングを見ると「好感がもてる」アスリートは、1位：白井健三、2位：小平奈緒、3位：石川佳純、4位：内村航平、5位：大谷翔平となりました。「明るい」アスリートは、1位：みまひなく伊藤美誠・早田ひなペア、2位：浅田真央、3位：本田真凜、4位：村上茉愛、5位：石川佳純となりました。

「CMで印象に残った」アスリートは、1位：吉田沙保里、2位：錦織圭、3位：イチロー、4位：羽生結弦、5位：浅田真央という順位となりました。

世界最高峰のレベルで戦い続けるアスリートが、「結果」を出し続けることにより、生活者の記憶に深く残り、上位に名前があがっています。また、これからの未来への期待を感じさせるアスリートにも注目が集まってきたことも、今回の調査結果からうかがうことができます。

「アスリートイメージ評価調査」はCMキャスティングの際に使用する基礎データとしての活用を主な目的とし、調査対象としたアスリートの認知、好意度のほか、独自に構築した29項目のイメージ評価によるオリジナル調査です。博報堂DYメディアパートナーズでは、今後も定期的に「アスリートイメージ評価調査」を実施し、アスリートのイメージ評価の分析を行ってまいります。

■ 本件に関するお問い合わせ先 ■

株式会社博報堂DYメディアパートナーズ 広報室

大久保・彭（ペン）03-6441-6161

データドリブンビジネス開発センター 武方・市川

03-6441-9772

## ■ 2017年に活躍した男性アスリート

1位：羽生結弦（フィギュアスケート） 2位：錦織圭（テニス） 3位：松山英樹（ゴルフ） 4位：大谷翔平（野球）  
5位：白井健三（体操） 6位：内村航平（体操） 7位：宇野昌磨（フィギュアスケート） 8位：桐生祥秀（陸上）  
9位：菅野智之（野球） 10位：白鵬（大相撲）

## ■ 2017年に活躍した女性アスリート

1位：本田真凜（フィギュアスケート） 2位：平野美宇（卓球） 3位：高梨沙羅（スキー・ジャンプ） 4位：伊藤美誠（卓球）  
5位：石川佳純（卓球）/吉田沙保里（レスリング） 7位：小平奈緒（スピードスケート） 8位：浅田真央（フィギュアスケート）  
9位：村上茉愛（体操） 10位：宮原知子（フィギュアスケート）

## ■ 来年活躍が期待できる男性アスリート

1位：大谷翔平（野球） 2位：羽生結弦（フィギュアスケート） 3位：清宮幸太郎（野球）  
4位：宇野昌磨（フィギュアスケート） 5位：錦織圭（テニス）

## ■ 来年活躍が期待できる女性アスリート

1位：本田真凜（フィギュアスケート） 2位：高梨沙羅（スキー・ジャンプ） 3位：平野美宇（卓球）  
4位：小平奈緒（スピードスケート） 5位：宮原知子（フィギュアスケート）

## ■ アスリートイメージ総合ランキング

1位：イチロー（野球） 2位：羽生結弦（フィギュアスケート） 3位：浅田真央（フィギュアスケート） 4位：内村航平（体操）  
5位：大谷翔平（野球） 6位：葛西紀明（スキー・ジャンプ） 7位：錦織圭（テニス） 8位：白井健三（体操）  
9位：本田圭佑（サッカー） 10位：本田真凜（フィギュアスケート）

## ■ アスリートイメージ評価 各種ランキング

### ・「好感もてる」アスリート

1位：白井健三（体操）  
2位：小平奈緒（スピードスケート）  
3位：石川佳純（卓球）  
4位：内村航平（体操）  
5位：大谷翔平（野球）

### ・「知性的な」アスリート

1位：イチロー（野球）  
2位：羽生結弦（フィギュアスケート）  
3位：松山英樹（ゴルフ）  
4位：内村航平（体操）  
5位：錦織圭（テニス）

### ・「純粋な」アスリート

1位：白井健三（体操）  
2位：高梨沙羅（スキー・ジャンプ）  
3位：浅田真央（フィギュアスケート）  
4位：みまひな<伊藤美誠・早田ひなペア>（卓球）  
5位：石川佳純（卓球）

### ・「爽やかな」アスリート

1位：白井健三（体操）  
1位：大谷翔平（野球）  
3位：羽生結弦（フィギュアスケート）  
4位：瀬戸大也（水泳）  
5位：久保建英（サッカー）

### ・「明るい」アスリート

1位：みまひな<伊藤美誠・早田ひなペア>（卓球）  
2位：浅田真央（フィギュアスケート）  
3位：本田真凜（フィギュアスケート）  
4位：村上茉愛（体操）  
5位：石川佳純（卓球）

### ・「強い」アスリート

1位：葛西紀明（スキー・ジャンプ）  
2位：白鵬（大相撲）  
3位：和田毅（野球）  
4位：松山英樹（ゴルフ）  
5位：イチロー（野球）

### ・「情熱的な」アスリート

1位：本田圭佑（サッカー）  
2位：葛西紀明（スキー・ジャンプ）  
3位：羽生結弦（フィギュアスケート）  
4位：イチロー（野球）  
5位：村田諒太（ボクシング）

### ・「常にチャレンジ精神を持ち続けている」アスリート

1位：イチロー（野球）  
2位：葛西紀明（スキー・ジャンプ）  
3位：白井健三（体操）  
4位：羽生結弦（フィギュアスケート）  
5位：大谷翔平（野球）

## ■ 調査概要 ■

- ・調査方法：Web調査
- ・調査地区：首都圏+京阪神圏  
(東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県)
- ・調査対象者：対象エリアに在住の15~69歳の男女
- ・有効回収サンプル数：600サンプル
- ・調査期間：2017年11月30日~12月6日